

### 総選挙結果を比例区で見ると 維新と国民の得票数「合計」は前回より減少

総選挙は、自民と立憲が議席数を大幅に減らし、維新と国民が大幅に増やした結果、中道派の圧勝だと報道されています。

立憲の枝野代表が敗北の責任をとり、党代表を辞任表明しました。

注目すべき記事に、

【森島 賢・正義派の農政論】「総選挙は中間派の戦略的敗北」があります（農業協同組合新聞11月8日付）。

「政党名で投票した比例区の結果をみると、そうではない。全く逆である。

つまり、前回の総選挙の結果と比べると、自民も立憲も、ともに得票数を増やしている。その一方で、中間派である維新と国民の得

票数の合計は減らしている。

つまり、中間派は惨敗したのである。戦略的には敗北である。」と指摘しています。

#### 連立と統一が勝利

左の図は、比例区の結果と比べています（最下行の2行は棄権者数）。

ここでは、維新と国民民主党と前回の希望の党を「中間派」としています。

自民と公明を「保守派」とし、立憲、共産、れいわ、社民を「革新派」としています。

比例区の結果では、連立の保守派と、野党統一の革新派は、とも

に勝ちました。

それにもかかわらず、ともに議席数を減らしたのが、選挙戦術的な負けで、戦略的な負けではない、としています。

小選挙区では、野党が289の4分の3の214で候補者を一本化し、62の小選挙区で勝利し、それ以外でも接戦の結果でした。

#### 来年の参院選は「憲法改正」が争点

維新は「右翼ポピュリズム」（英ガーディアン誌）が本質で、格差と貧困を背景に、「口撃」的な主張で躍進しましたが、北方領土で泥酔してトラブルを起こした人など不祥事も多く、長続きはしません。

国民民主党は、維新と「憲法改正論議の加速で一致」と報道されています。

総選挙の結果、衆議院は改憲勢力が3分の2以上を占め、来年夏の参院選は「憲法改正」が最大の争点になります。

国民民主党政調会長の舟山康江参議院議員は、「改憲勢力」として来年夏の参院選に臨むのでしょうか？

### 藤沢周平を読む⑬

鈴木重雄（八色木）

#### ■再生

妻悦子の死で、周平は自分の人生も一緒に終わったように感じた。

下宿で少人数の親しい人たちに集まってもらって密葬を済ませ、田舎でする葬儀に帰るまで骨壺と一緒にいると、耐えがたい寂寥感に襲われることがあった。

しかし死者がいくら哀れでも周平に子どもがいて、感傷に浸っている余裕はなかった。

郷里に預けた子どもと母を呼び、新しい生活を始めた。

その頃会社の経営難であったが、周平を正常な生活につなぎ止めてくれた。

人間は苦難の時こそ強くならなければならない。妻の命を救えなかった無念の気持ちを吐き出すために、一番身近な自分の体験の思いを込めた懸賞小説に応募した。

昭和44年1月に高澤和子と再婚した。

その頃周平は病弱な老母と幼稚園に通う娘を抱えて、疲労困憊していた。

再婚は倒れる寸前に、木にもすがる感じであったが、気持ちは再婚できるまで立ち直っていたことだろう。

和子は官吏の娘だが、下町生まれで飾らない率直な物言いする女だ。まじめで面倒見も良く、思いやりの深いところがある。右に老母、左に娘の手を引いて銭湯

に連れて行き、車を呼んで病院に連れて行ってくれた。

再婚して家庭が落ち着き、暮らしにややゆとりが出来た頃、昭和46年、「溟い海」という小説がオール読物新人賞を受けたと聞き、妻悦子にささやかな贈り物が出来たと感じた。

書く人は誰もそうだと思うが、自分が経験した喜怒哀楽を書き表すのが手取り早く、書きやすかったのだろう。

先妻と死者の子どもの骨墓は高尾の墓地群の一角にある。ときどきお参りに行く。花と線香をあげてから家内が経文をとる。

お参りが済んで、墓前の芝生で、供えた菓子などを並べ終わると周平は立ち上がる。

墓地は丘の中腹にあつて、そこから八王子の市街や遠い多摩の街並みが見える。風景は秋の日射しに少し煙っている。

周平は自分と結婚しなかったら悦子は死ななかつたらどうかと思っただがあれから30年、ここまで来てしまえばもう仕方がない。

背後で後始末をしている妻和子の声が聞こえる。

「28だもねえ。かわいそうに、さようなら、また来るからね」

周平も妻も、死者も、秋の微光に包まれている。

雑詠

雑詠

城貞（藤の花）

宰相可嘆善謀班  
誤国当時豈一菅  
不望自公超半数  
済民経世選人間  
宰相嘆ず可し 善く班を謀るを  
国を誤るは当時豈に一の菅のみならんや  
望まず自公 半数を超ゆを  
済民経世 人間を選ぶを

菅総理は非情に感ずるほど、前もって政権から離れることを考え計画していたのだ。

現在の国の政治を誤らせたのは、菅前総理ひとりだけではなかった（安倍元総理も同罪である）。

自公両党で過半数を超えることを願いはしない。

世を治め民を救う人間らしいあたたかみのある人を選ぶことである。

雑詠 特に題を決めないで詠んだ詩。宰相 総理大臣。嘆 悲しみ、憤慨の気持ちを強く表す。班 群から離れる。謀 うまくいくように前もって考えた計画。当時 現在。そのころ。豈 どうして…か。反語。菅 菅義偉。自 自民党。公 公明党。超 こえる。経世 済民 世を治め人民を救う。人間 人間らしく。

櫛引東部地域に

「くしびつき」

デマンド交通

櫛引地域の東部地域（赤川右岸地域）に、デマンド交通実証実験運行が開始されます。出発式が11月19日（金）8時30分、ふるさと村宝谷で行われます。月曜日から土曜日まで、たらのぎ代線と宝谷線の2ルートを隔日運行します。

運賃は片道400円（東部地区内300円）。市内との往来は、神明前（協立リハ病院）で、庄内交通の路線バスに乗り継ぎます。

このデマンドタクシーの愛称は、応募のあった25点の作品から選定され、「くしびつき」と「びつき」(蛙)をかけた「くしびつき」で、イラストは出発式で披露されます。

ひと

茨木のり子⑥

茨木の『六月』と

生活綴り方『ぼくらの村』

青山 崇



茨木に「六月」がある。

どこかに美しい村はないか

一日の仕事の終りには

一杯の黒麦酒

鍬を立てかけ

籠を置き

男も女も大きなジョッキ

キをかたむける

どこかに美しい街はないか

食べられる実をつけた

街路樹が

どこまでも続き

すみれいろした夕暮は

若者のやさしいさざめきで満ち満ちる  
どこかに美しい人と人との力はないか  
同じ時代をともに生きる

したしさとおかしさと  
そうした怒りが  
鋭い力となつて  
たちあらわれる

小学生・大関松三郎  
作詩『ぼくらの村』（『山芋』所収）があることを  
思い出した。

やはり、2人の詩の  
心が通じているように  
思えるのである。

『ぼくらの村』は次の  
ようである。（かなり

の前略と少々の後略）  
学校は村じゅうで一ぱ  
んたのしいところだ  
運動場も 図書館も  
劇場もある  
ここでみんなが かし  
こくなつていく  
これがぼくらの村なん  
だ  
こういう村はないもの  
だろうか  
こういう村は作れない  
ものだろうか  
いや作れるのだ 作ろ  
うじゃないか  
君とぼくとで作ろうじ  
やないか  
君たちとぼくたちとで  
作つていこう



30周年記念に思ふ

10月23日、庄内の空を6機のジェット機が飛び回った。これは、庄内空港開港30周年記念と、新型コロナウイルス感染症に対応している医療従事者への感謝と激励の為に、要請したものだぞつた。

ルグル飛んでいたから、かなりの燃料を使ったんだろうな・とか、コロナ対応でクタクタの医療従事者には、はたして癒しになったんだろうか・などと考えてしまつたんタツケ。

▲そして思ふ事は、これは戦闘機なんだという事。きれいだ・見事な編隊だとみるのは、数機が飛ぶ時の基本形ではないかと。鶴岡タイムスによれば、アクロバットは8演目だったとあるのは、どこかでは演習している戦闘行為の一部なのではないかと。併せて、前日も来たし、燃料は安くないんだぜ。ナンボかかつたんだろうかと。

▲昔の国防色は今、迷彩色と言う模様で、子どもの服にも見える。こうして自衛隊というものに慣れさせられるのが怖いんだ。結果、憲法に自衛隊の書き込みを許す事に繋からなければいいが。（石川）

